



令和6年4月22日

志摩市長
橋爪 政吉 様

志摩市議会
自民党・無所属の会
自由クラブ志摩

国民健康保険 志摩市民病院の経営形態に関する提言

急速に進む少子高齢化社会にふさわしい地域医療体制の構築をめざし、三重県が策定した伊勢志摩区域地域医療構想においては、将来に向けた医療提供体制の方向が打ち出されています。

現在、国民健康保険 志摩市民病院では、新たに経営強化プランを策定され、地域医療構想や新興感染症への対応なども踏まえた経営の効率化を図ることとされています。

こうした医療を取り巻く社会情勢において、国民健康保険 志摩市民病院のような慢性期及び回復期医療と在宅医療の充実に貢献できる公立病院は、地域住民の安心を担保していくことが求められるなか、現在の医療を取り巻く厳しい環境に対応していくため、地域医療の体制を分析しながら、地域医療構想に立脚した経営形態のあり方について、検討すべき時期にあると考えられます。

以上をふまえ、国民健康保険 志摩市民病院としてのあるべき姿、役割や機能、運営形態などについて、市民にとってより良い医療体制や市民病院の方向性、将来像について、志摩市として、改めて検討するよう提言します。